

工作舎物語

眠りたく
なかった時代

白田捷治

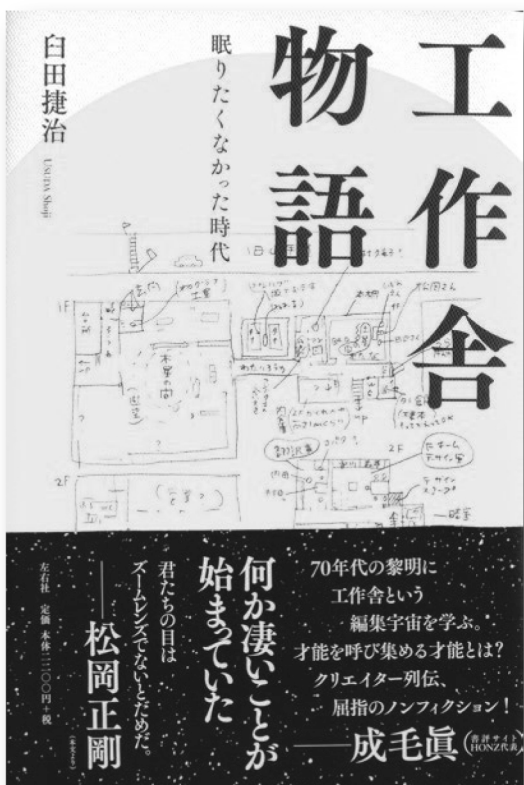
46判並製 / 304頁 / 定価2200円+税 / ISBN978-4-86528-109-5 C0090

刊行前から話題騒然!

荒俣宏も出入りしていた、伝説として語り継がれる初期工作舎。その創造の現場を松岡正剛、戸田ツトムらの証言で構成。トイレで仮眠をとる祖父江慎など、想像を超える生活!

七〇年代の黎明に工作舎という編集宇宙を学ぶ。才能を呼び集める才能とは? クリエイター列伝、屈指のノンフィクション!

——成毛眞 (書評サイトHONZ代表)



Q カバーに使われている手書きの間取り図は誰が描いたでしょう? 答えは本書で!

版元ドットコム事前ランキング1位!

工作舎とは

(1971~)◎松岡正剛らが設立。杉浦康平がデザインし、あらゆるジャンルを超越した雑誌『遊』を創刊。全国から若者が集まり、不夜城の熱気を持ち、幾人もの才能を輩出した。本書では松岡が退社するまでの10年余りを描く。

左右社

150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-2-4 青山アルコーブ 406
TEL 03-3486-6583 / FAX 03-3486-6584

注文書	貴店印	[注文扱い]	知られざる 70年代デザインの青春物語!
	ご担当	様	部
			工作舎物語 眠りたく なかった時代 白田捷治 四六判並製 / 304頁 / 定価 2,200円 + 税 ISBN978-4-86528-109-5

販促物 → ポップ・パネル ご注文は左右社 FAX (03-3486-6584)へ